

HAEの悩み解決をサポート

HAE患者さんご家族のためのアプリ



iPhone & Android

 App Store
からダウンロード

 Google Play
で手に入れよう

発作の始まりや終わり、強さ、発作の部位などを簡単に記録することができます。また、ご家族を守るためのHAEを伝える、ファミリーツリーを作成するという機能もあります。



もっとHAEについて知る

遺伝性血管性浮腫(HAE)の情報サイト

腫れ・腹痛ナビ


www.harefukutsuu-hae.jp/

腫れ・腹痛ナビは、HAEについての情報サイトです。症状、診断、治療、医療費助成制度について詳しく解説しています。症状チェックシートでセルフチェックを行うこともできます。HAEの診断・治療を行える施設の検索と連動しています。



自己注射ガイドブック

タクザイロ®皮下注300mgシリンジをご自身で注射される方へ

監修：広島市立広島市民病院 病院長 秀道広 先生

ガイドブックについて

このガイドブックは、患者さん、患者さんのご家族にタクザイロ®の自己注射を正しく安全に実施していただくために、自己注射の手順や注意するポイントについてわかりやすく紹介した冊子です。本書をよくお読みいただき、不安なことやわからないことがある場合は、医師や薬剤師、看護師にご相談ください。



医療機関名

自己注射のわかりやすい手順は動画でも確認できます。

<https://www.takhzyro.jp/patient/product/administration/>

動画はこちら→



遺伝性血管性浮腫(HAE)について

遺伝性血管性浮腫(Hereditary angioedema:HAE)とは、まぶたやくちびるなどの顔、手足をはじめ、全身のさまざまな部位に腫れやむくみ(浮腫)が繰り返しあらわれる病気です。

HAEのほとんどの患者さんでは、生まれつき体内にある「C1(シーワン)インヒビター」というタンパク質の量が少なかったり、働きが弱かったりすることが知られています。C1インヒビターは、腫れやむくみ、強い痛みを引き起こす「ブラジキニン」という物質が増えすぎるのを抑えるブレーキのような役割を担っています。C1インヒビターの量が少なかったり、働きが弱かったりすると、体内でブラジキニンが増えすぎてしまい、腫れや痛みが起こると考えられています。

タクザイロ®について

タクザイロ®は、C1インヒビターに代わって体内でブラジキニンが増えすぎないようにブレーキをかけるおクスリです。ブラジキニンは、「高分子キニノーゲン」というタンパク質が切断されて産生されますが、この時、「カリクレイン」という物質がブラジキニンを切り出すはさみのような役割を果たします。タクザイロ®は、このカリクレインのはたらきを抑えることで、結果的にブラジキニンの産生も抑えます。

つまり、タクザイロ®を定期的に注射することで、体内でブラジキニンが増えすぎるのを抑え、HAEの発作の発症を抑制することにつながるのです。

注射時の痛みを和らげるポイント

注射時の痛みが和らぐとされている方法はいろいろありますが、感じ方は人によって異なります。医師や看護師に相談しながら、自分に合う方法を探してください。

痛みが出にくい注射のしかた¹⁾

注射する部位を圧迫する・つまむ

針を刺す数秒前から注射する部位を圧迫し、しっかりつまみながら注射すると痛みが出にくくなります。



消毒用アルコールがしっかり乾いてから針を刺す

針は1回でスーッと刺す

注入はゆっくり 注入後は針を素早く抜く

痛みを感じにくくする方法

注射する部位(ご自身の体)を冷やす

注射する前に保冷剤などをあてておき、感覚を麻痺させることで痛みを感じにくくなります¹⁾。



注射する部位をさする

注射前に皮膚をさすったり、マッサージしたりしておくと痛みが和らぐことがあります²⁾。

できるだけリラックスする

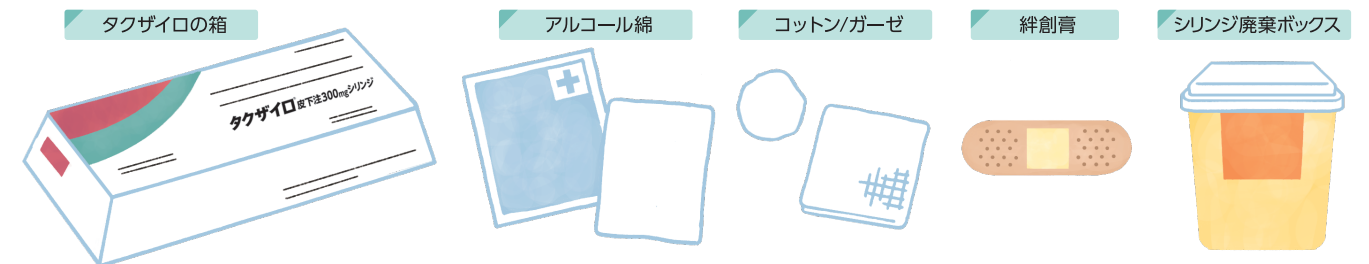
注射前に深呼吸をするなど、できるだけリラックスしておくことも大切です¹⁾。



1)石塚睦子, 別冊プチナース 注射の基本がよくわかる本, 照林社, 2004, P122-126
2)深井喜代子 ほか, 日本看護研究会雑誌, 1992; 15(3): 47-55.

用意するもの

必要なものを揃えて、清潔で明るい平らな場所に置きます。



お薬の確認

外箱を開けて、トレイからプレフィルドシリンジを取り出します。

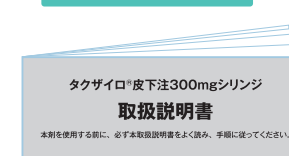
15～30分かけてプレフィルドシリンジを室温に戻してください※。

※タクザイロ®は温熱に敏感です。プレフィルドシリンジをお湯などで温めないでください。

プレフィルドシリンジに傷がないかを点検し、薬液が無色～淡黄色であることを確認してください。

💡 注射剤が冷たいと痛みを感じやすくなるので、室温に戻しましょう

取扱説明書



プレフィルドシリンジ



チェック項目

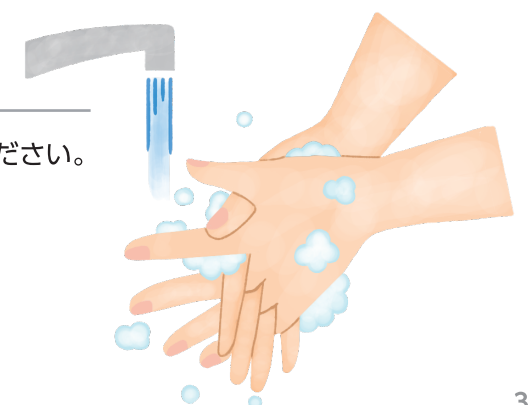
- ☑ 使用期限内であるか
- ☑ 外箱のテープが取れたり、剥がされていないか
- ☑ プレフィルドシリンジに傷や割れはないか
- ☑ 薬液に異物やにごりはないか
- ☑ 薬液が無色～淡黄色であるか

※薬液中に気泡が見られることがありますが、これは正常であり、問題ありません。

重要: 使用期限が切れていたり、外箱に異常があったりした場合は、そのプレフィルドシリンジを使用しないでください。そのような場合は自宅で廃棄せず、医療機関の指示に従ってください。薬液に変色、にごり、異物の混入が認められる場合は使用せず、かかりつけの医療機関に連絡してください。

手洗い

石けんと水で手を洗います。指と指の間、指先、爪の間、手首もよく洗ってください。洗い終わったら十分に乾かしてください。



1 STEP 注射部位を選んで準備します

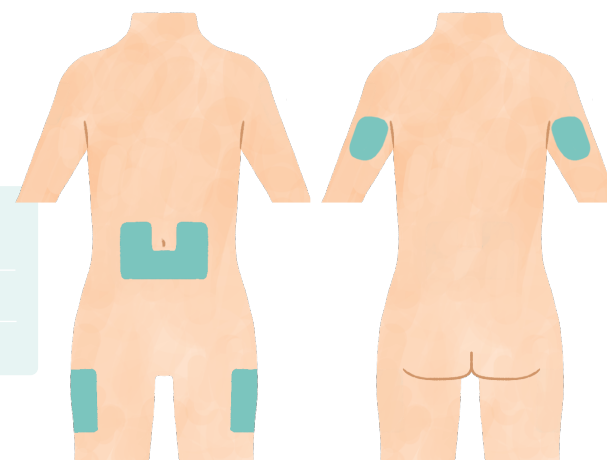
1 注射部位を選びます。

タクザイロ®は、**お腹、又は太もも**に注射します。
また、保護者/介護者が注射する場合は**上腕の裏側**に注射することもできます。

重要: 前回注射した部位から2.5cm以上離れた部位に注射してください。

皮膚に刺激、赤み、あざ、感染がある部位は避けてください。

傷やへそからは5cm以上離れた部位に注射します。



※保護者/介護者が注射する場合

2 注射部位をアルコール綿で消毒し、完全に乾かします。

消毒した部位を扇いだり息を吹きかけたりしないでください。

注射前に消毒した部位に再び触れないでください。



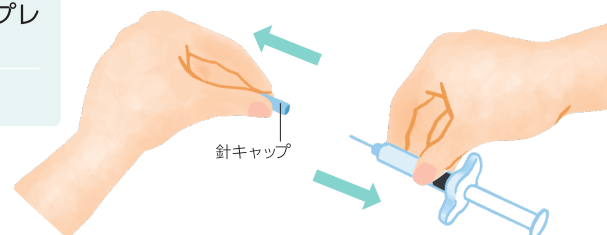
3 プレフィルドシリンジから針キャップを外し、針キャップを捨てます。

一度外した針キャップは、プレフィルドシリンジに戻さないでください。

針キャップが外れた状態でプレフィルドシリンジを落とした場合や、針が破損している又は曲がっているように見える場合は、そのプレフィルドシリンジを使用しないでください。

針に触ったり、針が何かに触れたりしないよう注意してください。

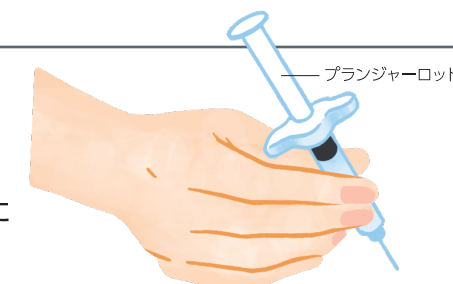
片方の手でプレフィルドシリンジの中央部をしっかりと持ち、もう片方の手で針キャップをそっとまっすぐ引き抜きます。



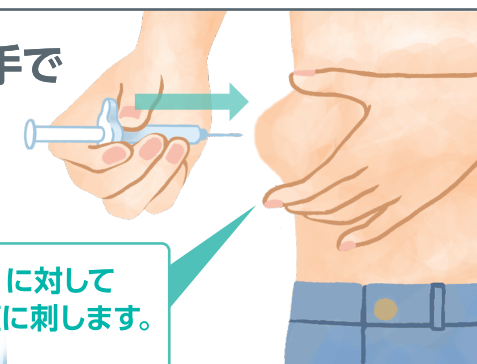
2 STEP 本剤を注射します

1 プレフィルドシリンジを片手で針が下になるように持ちます。

このとき、針に触れたり、プランジャーロッドを押したりしないように注意してください。



2 消毒した注射部位の皮膚を、もう片方の手で2.5cmほどの厚みになるように軽くつまみます。



3 注射針を注射する部位に近づけ、素早く刺します。

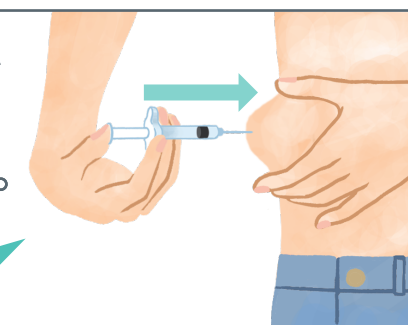
皮膚(からだ)に対してなるべく垂直に刺します。

上から見た図

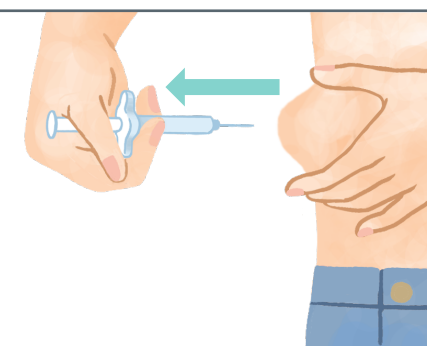


4 プランジャーロッドをゆっくりと押して、薬液を注入します。すべて注入し、シリンジが空になったら、つまんでいる皮膚をそっと離します。

シリンジが空になったのを確認するまで、針を抜かないでください。



5 シリンジを刺したときと同じ角度を保ちながら、針を抜きます。



6 注射部位をコットン又はガーゼで押さえ、10秒間そのままにします。

注射部位をこすらないでください。

注射部位から少量の出血があるかもしれませんが、問題ありません。

必要な場合は、注射部位に絆創膏を貼ります。

3 STEP 後片付けをします

1 プレフィルドシリンジは使用後
すぐにシリンジ廃棄ボックスに入れてください。

- 針に触れないでください。
 - 針キャップは、プレフィルドシリンジに戻さないでください。
 - 注射で使ったプレフィルドシリンジ以外のもの(針キャップやアルコール綿、コットン/ガーゼなど)は、地域・医療機関のルールに従って廃棄してください。
- 重要:シリンジ廃棄ボックスは、必ずお子様の手の届かない所に保管してください。



武田薬品工業の患者さんサポートプログラム「TOMO」では、治療補助物品のご提供も行っています。

TOMO

<https://tomointro.jp/>



注射後の体調

もし注射した後にいつもと違う体調の変化を感じたら、すぐに主治医に連絡してください。

過敏症(頻度不明):

全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、息苦しい、動悸などの症状が認められた場合には、アナフィラキシー等の重篤な過敏症の可能性があります。すぐに主治医に連絡してください。

注射部位反応:

痛くなる、赤くなる、腫れる、内出血がある、不快感がある、出血する、かゆくなる、熱くなる(熱をもつ、火照る)、かたくなる など

治療の記録

注射が終わったら、注射した日付とそのときの様子を記録してください。この記録は、診察時に主治医にお持ちください。記録には、専用の「治療日誌」やスマホアプリを活用いただけます(タクザイロ®使用患者さん向けWebサイト:<https://www.takhzyro.jp/patient/>よりダウンロードが可能です)。

タクザイロ®の保管について

- 2℃～8℃の冷蔵庫で保管します。冷凍はしないでください。

凍らせないでください。

- 一度冷蔵庫から取り出した場合は、15～30分かけて室温に戻し、できるだけ速やかに投与してください。やむを得ず、すぐに使用できない場合は25℃以下で保管して14日以内に使用してください。

14日以内

- タクザイロ®は遮光保存のため、外箱に入れたまま保管してください。

直射日光に当てないでください。

- タクザイロ®を振らないでください。
- タクザイロ®を含むすべての用具は、お子様の手の届かないところに保管してください。

お子様の手の届かないところに保管してください。

注射時に予想される不具合と注意点

予想される不具合とその注意点についてまとめました。下記のような不具合があった場合、そのプレフィルドシリンジは使用しないでください。

予想される不具合	考えられる原因	取扱い上の注意点
① 針が曲がっている/ 詰まっている	● 針キャップをまっすぐ引き抜かなかった。 ● トレイから出す際に、針キャップ部分を持って取り出した。	● 針キャップはまっすぐ引き抜いてください。 ● トレイから出す際は、プレフィルドシリンジ本体を持って取り出してください。
② プランジャーロッドが 硬くて押せない	● 針キャップを一度外してから、針に戻した。	● 針キャップは投与直前に外してください。 ※室温に戻すときは、針キャップを外さないでください。
③ 液漏れしている	● プランジャーロッドを引き戻した。 ● 針キャップを付けたまま、プランジャーロッドを押した。	● プランジャーロッドは引き戻さないでください。 ● 針キャップを外したことを確認してからプランジャーロッドを押すようにしてください。
④ プランジャーロッドが 緩んでいる/外れている	● プランジャーロッドを引き戻した。 ● 針キャップを外す時などに、プランジャーロッドが緩む方向へ回転させた。	● プランジャーロッドは引き戻さないでください。 ● プランジャーロッドは回転させないでください。
⑤ シリンジが壊れている	● 高い場所から落とすなど、シリンジ本体に強い衝撃を与えた。	● 持ち運びや注射時に、シリンジに強い衝撃を与えないよう注意してください。 ● シリンジを強く振ったり、圧迫したりして負荷を加えないようにしてください。